

甲南大学

グローバルリテラシー教育プログラム

これまでには経験したことのない
ワクワクする学び

2025年度受講生



この数年、海外で平和をおびやかす戦争や衝突があちらこちらで起きています。たくさんの方が命の危機におびやかされて不安や悲しみや絶望を抱えながら毎日を送っていることに胸が痛む思いがしていました。また気候変動により、日本も外国もさまざまな災害に見舞われ、日々の暮らしに大きな影響を受けています。そのことに危機感を覚え、地球規模での取り組みの必要性を強く感じていました。他にも自分がまだ知らない出来事や状況、考えないといけない問題が日本にも外国にもたくさんあると思います。それらを学び、何をどうすればよいのか、個人としてできること、行動すべきことを考える機会にしたいと思いました。英語は、以前は仕事で使っていたものの今はすっかり錆つき、言いたいことが口に出てこない状態でした。4年程続いている夫の介護に少し余裕が出てきたこともあり、自分の為の時間を作り学び直す良い機会だと思い受講を決めました。



外国のゲストスピーカーから直接話を聴く授業では、事前にはその国について調べて仲間と情報をシェアし、事後には感想や課題だと思ったことをディスカッションする中で、さまざまな角度や視点から深く広く考えることができました。言語講座では授業がすべて英語で行われ、講師の幅広い国際的な活動や経験に基づく新たな知識を学びました。また英語で発言したり、仲間とディスカッションやディベートをしたり、宿題を提出することで、英語で考えコミュニケーションする力が養われたと思います。ワークショップでは、各自が関心のある問題を選んでプレゼンテーションをしましたが、準備段階で仲間から意見や質問をもらって自分の視点や考え方を見直し、内容やプレゼン方法を改善していく過程がとても有意義でした。

講師の方々や授業内容も素晴らしかったですが、クラスの仲間との出会いはなにものにも代えがたいものでした。年代も経歴もさまざまな人と和気あいあいと自由に語り合い、熱のこもった取り組みをするのは非常に刺激的でした。自分が考えもしなかったことや知らなかったこと、異なる見方や考え方を仲間からたくさん学ぶことは、これまでには経験したことのないワクワクする楽しい学びでした。

受講を検討されている方へメッセージ

迷っているのが「英語力不足」なら、No problem! それを身につけるために学ぶのですから。クラスには色々な人がいて、それぞれの歩み、それぞれのペースで取り組んでいます。迷っているのが「内容が難しそう」なら、自分が分かる範囲で取り組めばいいと思います。仲間の意見を聞いて、理解できたり納得できることも多いです。迷っているのが「1年続けられるか」なら、続けられる時までやればよいと思います。やってみたいと思う気持ちを大切に、1歩踏み出すのが大切だと思います。